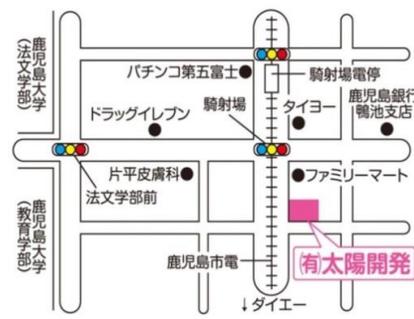


SUNSHINE

第 76号 2013年 10月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市鴨池2丁目1-12 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com



太陽開発 検索 クリック!!

賃貸アパート(オーナー様)をご紹介します!

オーナーの西村様は中山2丁目に『ローズガーデン』というアパートをお持ちで、ご入居しているお客様は、住み心地の良さに長くお住まいになられている方が多いです。
 今回は、西村様が山田町に建築中の、セキスイハウスのアパート(12月完成予定)を、ご紹介させていただきます。
 アパートの1番の特徴は鉄筋コンクリートマンション並みの防音性と強度があるということです!
 又、足を伸ばしてゆったり入ることができる浴槽も魅力の一つです♪
 中山小学校まで徒歩2分♪
 間取りは、1LDK・2LDKタイプのお部屋がございます!
 詳しい内容については、当社営業スタッフへお気軽にお問い合わせください!

オーナー 西村 様 プロニューズN



※完成予定図



今月の一冊 植物図鑑 No.75 有川 浩



高知県生まれ。『塩の街』で電撃小説大賞<大賞>を受賞し2004年デビュー。『図書館戦争』シリーズをはじめ、『阪急電車』『三匹のおっさん』『ストーリー・セラー』『県庁おもてなし課』など著書多数。近著『旅猫リポート』は舞台化もされる。

お嬢さん、よかつたら俺を拾ってくれませんか。咬みません。躰のできたよい子です。思わず拾ってしまったイメは、家事万能のスーパー家政夫のうえ、重度の植物オタクだった。樹(ツキ)という名前しか知られぬまま、週末ごとにご近所で「狩り」する風変わりな同居生活が始まった。とびきり美味しい(ちよっぴりほろ苦)“道草”恋愛小説。

(幻冬舎文庫カバーより)

8月号でお知らせした通り、今回は“カスヤナガト”のカーデザインがかわいらしい『植物図鑑』のご紹介です。
 正直な感想は、少女マンガの原作のような感じだな、というものです。以前、我が家の子供たちが大絶賛していた恩田陸の『夜のピクニック』でも同じような感想を持ちました。『植物図鑑』も『夜のピクニック』も若い人には人気の恋愛小説(『夜のピクニック』の方は、恋愛というより青春小説)のようですので、私は若い感覚を失ってることでしょうか? 小説を読んだ感じを持ってないですね。軽くて読みやすいけど、ちよつと物足りない感じです。
 あとがきを見ると、「初出は携帯小説サイトという初の試みになりました」とあるので、そのせいで、あえて軽く読み易くしたのかしら? でも、とっても可愛らしく、小さなわくわく感のある作品でした。私は、本編の後の、カーテンコールと題された最後の2編が面白かったです。かわいい恋愛の疑似体験をしてみたい方には、

四季彩と地鶏 『孝kou』



鹿児島市東千石町5-28 大秀ビル1F
 営業時間 18:00~22:30
TEL099-223-5630

今回ご紹介させていただきますお店は、当社でお部屋をご契約させて頂いたお客様のお店【四季彩と地鶏・孝kou】さんです。
 オーナーの秦(ハタ)さんは、大阪ご出身で和民(ワタミ)鹿児島店でお勤めの後、当地が気に入ってそのまま鹿児島で自分のお店をだされることにしたそうです。
 2010年4月に、『Sopra・ソプラ』洋食店をオープンし
 2013年5月に、『四季彩と地鶏・孝kou』創作料理のお店をオープンされました。
 今回は、『四季彩と地鶏・孝kou』創作料理のお店をご紹介します。
 店内は、掘ごたつ式の個室とゆったりした肘掛け椅子・カウンター席があり、ジャズの音楽が流れる、少し贅沢できる空間。さつま地鶏は、朝農場から直送で届けるので、お刺身やもも焼きは、身がぷりっとしていてとても美味しかったです。初めて食べたタラバ蟹の唐揚げ絶品!! 殻まで食べられて(カルシウムパッチリ)みんなホリホリ♪ 四季の野菜や魚が楽しめるのもいいですよ~。
 コース料理もあり、『さつま地鶏・海鮮・孝kou・豪華コース』、2,300円~3,800円があります。、事前にご予約して頂けると幸いです。



ハタ 秦 芳孝 様



『Sopra・ソプラ』は、スペイン料理から居酒屋メニューまで楽しめるメニューが魅力的。落ち着いたアンティーク風のお洒落な家具と白い壁の店内で、窓際にある赤いソファ席は、特に女性の方に人気が高い席です。大型スクリーン&プロジェクターでお好きなものを流せますので、貸切パーティー・スポーツ観戦や結婚式の二次会で利用されるお客様が多いです。ランチ・ディナーもしております「ランチ 11時30~15時」「ディナー18時~24時」ランチは、ランチプレートがおすすめ!! おかずは、二種類メニューの中から好きなものが

四季彩と地鶏『孝』kou
 鹿児島市東千石町5-26
 大秀ビル1F
 TEL/FAX 099-223-5630
 【営業時間】18:00~24:00

Casual Restaurant Bar sopra
 鹿児島市東千石町6-17
 天文館ファッショビル2F
 TEL/FAX 099-248-7607
 【営業時間】11:30~24:00
 (金土祝前日1:00まで)

~守屋の遺跡探訪~ ⑨ 鹿児島神社

今回の遺跡探訪は鹿児島市草牟田2丁目にあります『鹿児島神社』です。先日、護国神社の脇を車で走っているときに見つけました!! 近くに住んでいて、名前は聞いた事はあったのですが、実際に行った事はありませんでした。
 ここ、鹿児島神社は創建年代は不明ですが、国史『日本三代実録』に「貞観二年(861年くらい?)三月二十日薩摩國從五位下鹿児島神に、從五位上を授く。氏神は鹿児島島の地主神なり」と記されてまして、その当時には既に鎮座していたと見られます。
 古来上下から尊崇されたが、応永年中(14世紀末から15世紀中頃)に島津元久によって社殿が建立されるなど島津氏による崇敬も篤く、藩政時代には家久以下代々の薩摩藩主から「鹿児島三社」と称され、家督を相続するとまず最初に当神社に参詣する例とされ、安政6年(1859年)には正一位の位記が授けられたのです。明治5年(1872年)に県社に列したそうです。
 鹿児島湾(錦江湾)に浮かぶ「神瀬の小島」なる島に鎮座する神社が移転したとも言われています。山手にありながら「海の神」として崇められてきたのもこの伝承を裏付けると考えられますね。また、『三国名勝図会』によると「甲突川」という名前自体が、当神社の例祭の月を「神月(こうつき)」と称したこと由来し、「神月川」から現在の名称に変わったという説もあるそうです。
 「鹿児島神社」は垂水市にもあり、霧島市の鹿児島神宮も古名を「鹿児島神社」という。3つの鹿児島神社を直線で結ぶと桜島を囲む二等辺三角形になり、これらの神社は元々は桜島(古くは鹿児島と呼ばれたとする説がある)を神体として祀る神社だったとする説もあるそうです。
 また、かつては2月朔から18日まで祭りが行われ、その間は領主、藩主といえども他国は勿論、他所へ赴くことも禁じられていたそうです。祀られている神様は豊玉彦命、天津日高彦火々出見尊(山幸彦)、豊玉姫命、豊受命の4柱を祭神とされています。しかも、山幸彦と豊玉姫命様はご夫婦なんです!!そして、豊玉彦命様は豊玉姫命様のお父様...ご家族で祀られているので家庭円満になりそうな神社ですね♪

P.S.神社の事をインターネットで調べていましたら鹿児島県神社省の『神社web』を見つけました! 有名な神社や今まで知らなかった神社がたくさん載っているので次回の遺跡探訪もお楽しみに♪ [守屋]

